



# もりのこだより

平成29年2月号



**地域の皆様こんにちは！日頃より大変お世話になっております。**

立春とは名ばかりの厳しい寒さが続いておりますが皆様いかがお過ごしですか？

第2・第3保育では、節分にみんなで『豆まき』をしました。「鬼は外！福は内！」と幸せがいっぱいくるように、元気に豆をまきました。

先日、保育園の裏の土手に福寿草の黄色い花を見つけました。雪の下でしっかり春を待っていたのですね。



本年度も地域の皆様にお世話になりながら、いろいろな体験をすることのできた一年間でした。ありがとうございました。「高遠第2・第3保育園と地域の未来を考える会」をはじめ、皆様のお力添えにより、来年度の園児数が29名となる予定です。これからも信州やま保育認定園として、大自然の中でのびのび遊び「生きる力」の基礎を育てていきますのでよろしくお願い致します。 高遠第2・第3保育園



高遠第2・第3保育園からこんにちは

## もちつきをしました。

1月・荒町長生会の皆様の御協力をいただき、お餅つきをしました。

蒸されたもち米の香りをかいだり餅つきの音に合わせて「ヨイショ！ヨイショ！」と声をかけたりしました。とってもおいしいお餅ができ上がり、みんなで一緒に食べました。



## そりあそび！



1月・国立信州青少年の家のソリ遊びに親子で行ってきました。2人乗りや3人乗り、正座乗りなどいろいろな滑り方で楽しむことができました。スノーシューにも挑戦しました。スノーシューを履くと雪の上も楽に歩くことができました。

## あそび



雪を使っておままごとをしています。「ジュースにシチューおもち…」いろいろできあがります。

毎年恒例の『すもう大会』が行われました。四股名をつけ、四股をふみ、「はっけよいのこった！」応援にも力が入ります。